

「デザイン技術」シラバス

沖縄県立那覇工業高等学校

教科名	対象学科	学年	科目名	単位数	学期	必修・選択
工業	グラフィックアーツ科	1	デザイン技術	2	全	必修
使用教科書	デザイン技術		補助教材	新・カラーイラスト印刷技術 グラフィックデザイン検定問題集		

1 科目の目標

○本科目はグラフィックアーツ科の新入生に対して、これから3年間を通して学ぶ専門知識の導入目的で設置された科目であり、浅く、幅広くDTPと印刷についての基礎的知識を学習し、上級学年に向けての指針となる事を目標とする。

2 学習の方法

- 教科書として使用する・・・を学習の中心としながら専門学校等でも利用されているビジュアルページが豊富なわかりやすいDTP&印刷スーパーしくみ事典を合わせて活用し学習する。
- 教科書の内容にあわせて実物の活字や各種版材を直接手にとって確認し、更に実習室などにある機器を実習科目と連携し、具体性を持った学習を展開する。
- 視聴各機器やパソコン等を利用した映像を通して理解度を深めてもらう。

3 評価の方法

- 次の四つの観点に基づいて学期毎に評価し、1, 2学期は素点化します。三学期は年間を通して総合的に判断して五段階評定をします。

評価の観点	内 容	評価方法
①関心・意欲・態度	自ら進んで意欲的に取り組んでいるか。	授業参加態度、本読み等の評価をします。
②思考・判断	教科書やしくみ事典などを利用活用して課題などに応用している。	自ら進んで課題に取り組んでいるかを判断します。
③技能・表現	学習した内容を授業以外の検定などにも有効的に利用することができる。	検定の合否と得点などから評価します。
④知識・理解	学習した知識を定期考査などを通して確認。	中間・期末考査、豆テストなどで評価します。

4 その他

- グラフィックデザイン検定3級対策もこの教科で行います。

5. 学習計画

学期	週数	時数	単元名	学習の内容	学習のねらい	学習活動 (評価方法)
一学期	35	4	第1章 はじめに	第1節 デザインとは 第2節 デザインの領域 第3節 造形活動とデザイン	デザインの基礎を学び、興味関心を持たせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参加態度 ・中間・期末考査、豆テスト ・学期末で総合的に判断し5段階評定します。
		6	第2章 デザインの基礎	第1節 デザインの用具 第2節 観察と表示 第3節 形態の原理	学習したことをもとに制作することで、知識の定着を図る。	
		4	印刷物企画・設計と生産工程	3.企画・デザイン・編集 印刷仕様の決定	印刷物の目標を定められる能力を育成する。	
		18	問題集 企画・マーケティングデザイン	1 マーケティングの目的 2 セールスプロモーション 3 商品企画と発想方法 4 デザインの基礎 5 印刷とインキ 6 グラフィックデザイン史	企画やデザイン史など、多面的にデザインに関する基礎知識を学習し、身近にあるデザインの理解を深める。	
二学期		18	問題集 写真	1 カメラの構成 2 撮影技法 3 ライティング	撮影技法などを学習し、実習等の教科に活用する。	
		10	問題集 編集レイアウト	1 組版ルール 2 ページレイアウト 3 文字の種類 4 組み方 5 校正	組版レイアウトの基礎的な知識を身につけ、DTP関係の授業に活用する。	
		2	問題集 写真製版	1 原稿の種類 2 連続階調原稿について 3 写真原稿の画像処理	写真原稿の扱いについて学習する。	
三学期		4	問題集 印刷	1 版式 2 インキ 3 印刷機械 4 オンデマンド印刷	代表的な印刷方法から導入し、各印刷機の構造を学習する。	
		4	問題集 仕上げ製本	1 本の基本 2 製本の種類	印刷後、目的に合わせて加工することを学習する。	
		2	検定にむけて	1 過去問の実施	検定取得に向けて取り組む。	
合計		70				